

趣旨・概要

【趣旨】

観光ガイド職が持続可能かつ新たな市場創出につながる仕組みをつくり出し、「ヒト観光」（人と出会う旅ひょうご）の実現をめざす。

【概要】

ポストコロナの新しい旅のスタイルが求められる中、ガイドの役割や地域の魅力を再発見し、新しい旅のスタイル「人がつなぐ 旅をつくる ヒトタビ兵庫」を目指して、地域のストーリーや魅力を伝える旅のプランづくりに取り組む研修を実施する。

【受講者数】 100名

【修了者数】 56名

兵庫県を中心とした通訳案内士、旅行会社職員、観光ビジネス等に興味のある大学生



【現地ワークショップ】

丹波篠山、龍野、宝塚をフィールドに、現地の魅力発見や学びを通りした実践型のプログラムを実施。



TAMBA SASAYAMA



TATSUNO



TAKARAZUKA

実施フロー&スケジュール

9/26

観光ガイド関連ウェビナー（聴講者212名）



受講生募集・選考

10/30
10/31

オンライン講座 [2回]

実践に必要な知識・スキル、近年の動向等

11月
7-8
14-15
21-22

フィールドワーク [3回（各回20名程度）]

場所：丹波篠山、宝塚、龍野の3地域

形式：1泊2日の実地研修（土日）

内容：着地型ガイド観光プログラムを検討

1月
16,23,30

ワークショップ（オンライン） [3回]

内容：丹波篠山、宝塚、龍野の3地域ごとに作成したオリジナルツアープランの中からの優秀プランの企画プレゼン（各地域3企画ずつ発表）

2/20

成果発表会（オンライン）

各地域、特に特徴のある1企画ずつ発表

聴講者118名

（受講生、自治体関係者、旅行会社等観光業界企業等）



プログラムをガイドとともに発信し、ガイド職の創出につなげる。

継続学習用オンラインコミュニティ